



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.161

2020.2.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

2月はバードウォッチングと ミドリハカタカラクサの除去

今年は暖冬でしたが立春を過ぎたらかえって寒くなり、2月8日（土）は冬らしく、日向は暖かさもありましたが日陰は寒さ厳しい日でした。22名で活動しました。

緑のじゅうたん

2020年1～3月は外来種除去を重点的に進めています。もちろん、外来種なら全て問題ということではなく、特に繁殖力が強く、他の植物を駆逐するものが対象です。2月は、観賞用のハカタカラクサ（斑入り）が野生化して斑がなくなったミドリハカタカラクサ（ツユクサ科）がターゲットです。ツユクサそっくりですが、常緑性で茎が這うように広がり節から根を出して定着するのを繰り返すので、やがてじゅうたんのよう広がります。そして、地面を覆い尽くして他の植物が生えなくなります…



手で簡単に抜けます



見た目はツユクサそっくり

元いた植物は??

ミドリハカタカラクサは、下の道の小さな谷間の日陰でジメジメしたところに生えています。根はそれほど強くないので、手で抜いたり熊手を使います。茎が残るのでできる範囲で取り除きます。全部で54袋！じゅうたんの間からは、セリ、ミツバ、フキなど湿ったところを好む植物が現れました。みんなミドリハカタカラクサに負けて小さくなっていました。またこれらが増えるいいですね！



セリが埋もれていました



なんと54袋！

春を待って

調整池のウッドデッキの裏にはいろいろな虫が隠れていたりしますが、ジョロウグモの卵塊がありました。捕食者のクモの卵塊は自然の豊かさのパロメーターです！



素敵なインテリアのよう

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail: p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「ボタンクサギの駆除と下草刈り」
- 日時 令和2年3月14日（土）
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
（あやめ台小学校西校門）

- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！